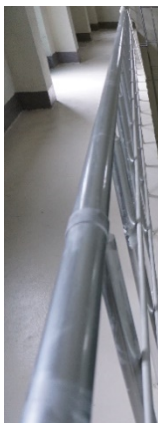


有償資金協力事業

1. 実施中事業

地方都市上下水道整備計画

アゼルバイジャン側の事業実施機関であるアゼルバイジャン水道公社 (Azersu) と連携して、「地方都市上下水道整備計画」(2009 年度有償資金協力案件、円借款限度額は約 330 億円) を実施した。本計画では、ゴブスタン、ヒジ、ハチマス、グサール、ナフタランの 5 つの地方都市において上下水道施設を整備し、衛生的で持続可能な生活環境の整備を図っている。本計画は 2020 年度中に完工する予定である。



2. 実施済み事業

(1) セヴェルナヤ1・ガス火力複合発電所建設計画(第1期及び第2期)

首都バクー近郊のセヴェルナヤ地区において、石油を燃料として稼働していた火力発電所(150MW)の代替発電所として、天然ガスを燃料とする火力複合発電所(400MW)を建設し、電力供給能力及び効率性の向上を図り、アゼルバイジャンの持続的な経済成長に寄与することを目指した事業である。円借款総額は約390億円である。同発電所は、2002年に完工し現在も稼働している。

(2) シマル・ガス火力複合発電所2号機建設計画

本事業では、電力需要が集中するアゼルバイジャン東部のアブシェロン半島地域において、設備出力400MWのガス火力複合発電所及び関連送電設備を建設することにより、同地域での安定的な電力供給力の拡充及び効率性向上を図り、電力不足の緩和及びアゼルバイジャン経済の持続的成長に寄与することを目指した。円借款総額は約290億円である。同発電所は、2019年に完工し、稼働開始した。

